

令和6年版 建築設備設計計算書の手引きの正誤表について

設計計算書の手引き 第1刷用正誤表

頁	設備	表題		訂正箇所	誤	正
	機械設備用	計算書様式ダウンロード用	HPダウンロード更新日時：令和6年11月6日16時	計算書様式ダウンロード用データ	旧R3版計算様式	R6版計算様式
	機械設備用	計算書様式ダウンロード用	計算書様式ダウンロード用データ	様式 機-029-2	下記、様式 機-029-2による	下記、様式 機-029-2による
63	電灯設備・動力設備・電路	8-1電路計算書（幹線用）（様式-8-1）	算出方法の解説3.	幹線L-K-3について(2)	$\alpha = \frac{1+0.00393 \cdot (T-t) \cdot L}{\ell} + \frac{\ell-L}{\ell}$ $= \frac{(1+0.00393 \times (840-20) \times 10,78)}{53,9} \div 53,9 + \frac{(53,9-10,78)}{53,9}$	$\alpha = \frac{[1+0.00393 \cdot (T-t)] \cdot L}{\ell} + \frac{\ell-L}{\ell}$ $= \frac{[(1+0.00393 \times (840-20)) \times 10,78]}{53,9} \div 53,9 + \frac{(53,9-10,78)}{53,9}$
88	電灯設備・動力設備・電路	10(b)短絡電流計算書（三相3線）（様式電-10-3）	【様式 電-10-3 各欄の解説・算出例（3）】	電源%インピーダンスの解説	$\%R_{eq} = \frac{\text{電線の導体抵抗} \cdot \text{基準容量}}{(\text{基準電圧})^2} \cdot 2 \cdot \text{こう長} \cdot 100$	$\%R_{eq} = \frac{\text{電線の導体抵抗} \cdot \text{基準容量}}{(\text{基準電圧})^2} \cdot \text{こう長} \cdot 100$
88	電灯設備・動力設備・電路	10(b)短絡電流計算書（三相3線）（様式電-10-3）	【様式 電-10-3 各欄の解説・算出例（3）】	電源%インピーダンスの解説	$\%X_{eq} = \frac{\text{電線のリアクタンス} \cdot \text{基準容量}}{(\text{基準電圧})^2} \cdot 2 \cdot \text{こう長} \cdot 100$	$\%X_{eq} = \frac{\text{電線のリアクタンス} \cdot \text{基準容量}}{(\text{基準電圧})^2} \cdot \text{こう長} \cdot 100$
231	空機調和设备	1 空調負荷計算の算定方法	ガラス面日射面積率 (GS) の算定	算定表	$X = (B-b' - v \tan \gamma) \frac{12 \text{時} \quad 14 \text{時}}{X/b} \quad \frac{6,220 \quad 5,144}{0,82}$	$X = (B-b' - v \tan \gamma) \quad \frac{12 \text{時} \quad 14 \text{時}}{6,228 \quad 5,296} \quad \frac{0,84}{0,84}$
235	空機調和设备	1 空調負荷計算の算定方法	様式 機-006	集計欄	余裕係数(1.0~1.1) 余裕係数×送風機負荷(簡潔係数)係数(1)	ダクト損失係数(1.0~1.1) ダクト損失係数×送風機負荷(簡潔係数)係数(1)
236	空機調和设备	1 空調負荷計算の算定方法	様式 機-006	集計欄	余裕係数(1.0~1.1) 余裕係数×送風機負荷(簡潔係数)係数(1)	ダクト損失係数(1.0~1.1) ダクト損失係数×送風機負荷(簡潔係数)係数(1)
256	空機調和设备	7.煙突及び煙道の算定方法	様式 機-007-2	備考欄	Df:煙突直径 0. m	Df:煙突直径 0.35 m
264	空機調和设备	9 ユニット形空調調和機（全空気方式）算定方法	様式 機-022-3	設計仕様欄 一番下	抵抗 [Pa] 機外静圧 471 341	抵抗 [Pa] 機外静圧 451 321
264	空機調和设备	9 ユニット形空調調和機（全空気方式）算定方法	様式 機-022-3	備考欄	・ ・ ・ 機外静圧は様式 機-051より選定する。	・ ・ ・ 機外静圧は様式 機-054より選定する。
269	空機調和设备	10 ユニット形空調調和機（大温度差送風方式）の算定方法	様式 機-022-3	能力算定 冷温水量欄	$3,600 \times 79,4/60 \times 4,19 \times 10 \quad \frac{\angle t_{w,c} = 10}{L_{cw} = 114}$	$3,600 \times 79,4/60 \times 4,19 \times 7 \quad \frac{\angle t_{w,c} = 7}{L_{cw} = 157}$
284	空機調和设备	13 パッケージ形空調調和機の算定方法	様式 機-029-2	冷房・暖房能力欄	H _{cool} 、H _{heat} 冷房・暖房H _{cool} 、H _{heat} (=H _{cool} 又はH _{heat} /①/②)	H _{cool} 、H _{heat} 冷房・暖房H _{cool} 、H _{heat} (=H _{cool} 又はH _{heat} /①/②)
284	空機調和设备	13 パッケージ形空調調和機の算定方法	様式 機-029-2	組み合わせ確認欄	室外機に必要な能力 ((H _{cool} in、H _{cool})、(H _{heat} in、H _{heat})の大きい方)	室外機に必要な能力 ((H _{cool} in、H _{cool})、(H _{heat} in、H _{heat})の大きい方)
288	空機調和设备	15 空気清浄機の算定方法	様式 機-031	設計仕様欄 一番下	形式 折込形 初期抵抗 [Pa] 140	形式 折込形 薄形 初期抵抗 [Pa] 100
290	空機調和设备	16 氷蓄熱システムの算定方法	様式 機-032	熱源容量欄 3か所づつ	K ₆ : K ₇ : K ₈ :	K ₃ : K ₄ : K ₅ :
292	空機調和设备	17 氷蓄熱システムの算定方法	様式 機-033	熱源容量欄 3か所づつ	K ₆ : K ₇ : K ₈ : K ₉ :	K ₃ : K ₄ : K ₅ : K ₈
292	空機調和设备	17 氷蓄熱システムの算定方法	様式 機-033	氷蓄熱槽容量欄 V ₁ の式中	K ₉	K ₈
317	空機調和设备	23 ダクトの算定方法	様式 機-054	ダクトの抵抗計算欄 A~B区間	種類 風速 局部抵抗 分岐・曲 v [Pa] (m/s) ζ 圧力損失 (53.0) 備考 急縮小2.8 0.41 1.9 ζ=0.41	種類 風速 局部抵抗 分岐・曲 v [Pa] (m/s) ζ 圧力損失 (66.9) 備考 急縮小2.0 6.57 15.8 ζ=6.57
317	空機調和设备	23 ダクトの算定方法	様式 機-054	ダクトの抵抗計算欄 C~D区間	種類 風速 局部抵抗 分岐・曲 v [Pa] (m/s) ζ 圧力損失 (40.0) 備考 急縮小6.1 0.43 9.6 ζ=0.43	種類 風速 局部抵抗 分岐・曲 v [Pa] (m/s) ζ 圧力損失 (43.0) 備考 急縮小0.7 42.8 12.6 ζ=42.8
317	空機調和设备	23 ダクトの算定方法	様式 機-054	ダクトの抵抗計算欄 E~F区間	種類 風速 局部抵抗 分岐・曲 v [Pa] (m/s) ζ 圧力損失 (38.4) 備考 急縮小0.3 0.43 0.1 ζ=0.43	種類 風速 局部抵抗 分岐・曲 v [Pa] (m/s) ζ 圧力損失 (40.6) 備考 急縮小0.3 42.8 2.3 ζ=42.8
317	空機調和设备	23 ダクトの算定方法	様式 機-054	ダクトの抵抗計算欄	機器類圧力損失 280 エアフィルター-初期圧損140 +フィルター(目詰まり)120 送風機全圧 471 機外静圧 341	機器類圧力損失 200 エアフィルター-初期圧損140 +フィルター-折込形薄形初期圧損100 +フィルター(目詰まり)100 送風機全圧 451 機外静圧 321
378	給排水衛生設備	31 中央式給湯設備の差安定方法	様式 機-113-1	時間最大予想給湯量の欄	給湯温度 t _b	給湯温度 t _b
378	給排水衛生設備	31 中央式給湯設備の差安定方法	様式 機-113-1	貯湯量の欄	貯湯量 Q [L] Q=K ₃ /Q _{max} 1,440	貯湯量 Q [L] Q=K ₃ /Q _{max} 930
379	給排水衛生設備	31 中央式給湯設備の差安定方法	様式 機-113-2	時間最大予想給湯量の欄	給湯温度 t _b	給湯温度 t _b
387	給排水衛生設備	31 中央式給湯設備の差安定方法	様式 機-118	循環湯量の計算欄 □で囲った部分	様式 機-113(p.372)の条件より	様式 機-113(p.382)の条件より

R7.5.21